

公衆衛生看護技術開発研究会 ワザケン the 14th ご案内

リニューアル
しました！

オンライン YouTube
開催になります！

ご自宅でも 出先でも 全国どこからでも
パソコンやスマホがあれば気軽に参加可！

テーマ 阪神淡路大震災時の活動に学ぶ
保健師の健康危機管理の原点

今、このコロナ禍だからこそ、健康生活支援活動と
安全で安心できるまちづくりについて考えてみよう！

講師 中野 則子 氏 (前兵庫県看護協会会長
元兵庫県保健師)

コーディネーター 塩見美抄 (京都大学)

日時 2020年9月27日 (日)
13:30~15:30

申込方法

- 9/25までに事務局(大阪大学公衆衛生看護学教室)にメールでお申し込みください
- 氏名・所属、および事務局から貴殿に返信する際の個人メールアドレスを書いてください
- 事務局メール office.reiko@sahs.med.osaka-u.ac.jp
- お申込みいただいた方に当日の YouTube のURLをお知らせします。



メール返信
用QRコード

今年度の開催について
オンライン開催になります

15th 2020年11月21日(土)
16th 2021年2月20日(土)
13:30~15:30

社会の変化に応じて、人々の「生」を衛るために公衆衛生の専門職はその活動を推進し、歴史を刻んできました。
とりわけ、公衆衛生看護を担う保健師は、ゆりかごから墓場まで、あらゆる状態・状況にある人々を対象に、より健康
な方向を目指してさまざまな活動を展開してきました。公衆衛生看護技術開発研究会(ワザケン)は、わたしたち保健師の
公衆衛生看護技術を可視化し、確認、習得、普及するための教育研究活動を継続しています。保健師の自信と誇りを
より高められるよう、みんなとともに歩めればと思います。ぜひご参加くださいますよう、お願いします。
2020世話人: 岡本玲子・蔭山正子・田中美帆(大阪大学), 岩本里織(神戸市看護大学), 塩見美抄(京都大学)
小出恵子(四天王寺大学), 草野恵美子(大阪医科大学), 合田加代子・聲高英代(甲南女子大学)
大阪大学大学院 公衆衛生看護学教室院生

COMING SOON!

第15回 2020年11月21日(土) 13:30-16:00

『地域の強みを高める公衆衛生看護技術～ポジティブヘルス推進へのワザトレ～』

出版記念特別企画 乞うご期待!

回	月日・テーマ	講師	所属	保健師やっぱりワザってる!	回	月日・テーマ	講師	所属	保健師やっぱりワザってる!
13	New! 2020.2.15 本庁・企画部門で 発揮される施策化 のワザ～一人ひとり を大事にすることの 結実として～	山野井 尚美	岡山県保健福祉部健康推進課 課長・ 全国保健師長会会長	新人時代から積み重ねてきた人とのつながりと個別支援が活かされて、本庁や企画部門での様々な事業や体制づくりを実現。基本は個別支援にある!	7	2018.8.18 行政の支援が行き届きにくい方々への支援	原 政代	東京保健医療大学 和歌山看護学部 教授	生活保護課の保健師活動の先駆けとして、他職種を尊重しながら、組織的を改革し、生活保護世帯の人々の生活と健康を護る仕組みを構築。
		國富 優香	岡山県保健福祉部健康推進課 総括参事	本庁や企画部門で、現場感覚を持って住民の声を伝える役割を發揮、住民の顔を浮かべながら目指す姿を描いていく。他の職種の熱意に火をつける着火役!			亀岡 照子	前大阪市保健師	あいりん地域のすべての人々の支援に奮闘。関係機関との強いネットワークを基盤に、常に当事者目線で信頼関係をつくり、自律を支援。
12	2019.11.16 時代の変化に応じる スクラップ&ビルドの活動	近藤 康子	高槻市健康福祉部保健所保健予防課 副 主幹	生活習慣病を重症化させない! 家庭訪問の実態を大事に展開しようチームで共有。優先度の高い健康課題に絞り、予算を抑えて効率化した事業に転換	6	2018.5.19 地域に潜む課題 把握と活動創出 の技術	有馬 和代	大阪市東淀川区役所 地域包括ケア推進担当 保健主幹	すべての結核患者に尊敬ある治療・療養環境を! ホームレスの人々がおかれている状況に端を差し、人として生きることを丸ごと支援するDOTSを創始。
		和家佐 日登美	前奈良県医療政策局 主幹	顔がわかる関係づくりから多職種連携へ。自宅で療養したいという住民のニーズを感知し、既存事業の統合から地域在宅医療・包括ケア連携会議を構築!			吉田 由佳	兵庫県養父市健康福祉部健康課 保健師	高齢者が笑って暮らせる地域に! 現行の施策への疑問から、高齢者皆意識調査を経て、新たな介護予防事業を創出。その熱意と明るさに皆が惚れる。
11	2019.8.25 日本で子どもを産 み育てる外国人家 族を支えるワザ	安岡 香織	堺市南保健センター 主幹	増えて行く外国人への対応に、住民はみな同じサービスの質を! の精神で、若手の力も活かして予算ゲットし言語障壁なくすぐ媒体・体制整えた。文化や価値観みんな違ってみんないい、外国人もコミュニティの一員に! をめざして、保健師一丸となって、集いの場を構築、これからも資源駆使して支えてく!	5	2018.2.17 時代の変化に応 じるスクラップ& ビルド	岩知道 望	岡山県津山市子ども保健部こども育て相談室 主任保健師	ハイリスク母子対象のクロズド事業をスクラップ。何が大事か、保健師間で意見交換を重ね、地域ですべての親子が育ち合う、交流ベースの事業に転換!
		市川 智子	堺市南保健センター 係長	増え行く外国人への対応に、住民はみな同じサービスの質を! の精神で、若手の力も活かして予算ゲットし言語障壁なくすぐ媒体・体制整えた。文化や価値観みんな違ってみんないい、外国人もコミュニティの一員に! をめざして、保健師一丸となって、集いの場を構築、これからも資源駆使して支えてく!			佐原 直美	静岡県磐田市健康増進課 課長	保健活動の根幹である地域づくりの推進へ。確固たる意志で保健師組織を業務分担から地区分担へ。事務職と協同した全庁的な体制変換のスゴワザ
10	2019.5.25 子育て世代包括支 援センターにおける 保健師の専門性と 技	村上 麻貴 鍛冶 みか	和泉市生きがい健康部健康づくり推進室 総括 主任 同上 総括主査	新しい枠組みの中で、元来、包括・継続支援を行う地区担を母子保健コーディネーターに。切れ目ない支援強化に向けて周産期ネットワーク部会を構築!	4	2017.11.18 地域に入り人々 を動かす公衆衛 生看護技術	梶山 直美	大阪府看護協会 労働環境支援部 部長 前堺市参事	経験を重ねながら行政保健師の使命を感知し、確固たる姿勢で住民の尊厳を守る、みる、つなぐ、うごかすのスゴワザ。全庁的なマネジメント術も圧巻!
		西島 知子	名張市福祉子ども健康支援推進担当理事 兼 子育て世代包括支援センター長	全て完結するから切れ目がない...地域包括支援センターと共存する名張版ネウボラを確立。その根底には人材育成とソーシャル・キャピタル醸成の視点が!			小路 浩子	神戸女子大学看護学部講師 前志岡町保健師	障害があっても、場が人をつなぎ元気になれる! どんな人も決して見捨てず、保健師が社会との接点として存在する! それは保健師だから成せるワザ
9	2019.2.9 当事者性を活かす 公衆衛生看護技 術～精神障がい当事 者のピア活動～	上坂 智洋子	洲本保健所健康管理課 担当課長補佐	精神障がい当事者と運命共同体となって地域を変えた。当事者の発想に刺激を受け、既存の枠を飛び越えた活動を展開。有名な当事者活動の裏にこの人あり!	3	2017.8.19 行政の隙間を埋 める起業保健師 の公衆衛生看護 技術	北原 慶作	合同会社 WNライフ・ながの 代表	行政保健師の支援から埋もれた人々を、常に対象者目線で、枠に捉われない支援。開業保健師としての活動は、保健師の新たな働き方の可能性が!
		大西 万理子	一般社団法人くらしま代表理事(前岡山県保健師)	予算獲得や施策反映が得意。保健師として最後に辿りついたのは、人間としての在り方が問われる精神障がい当事者活動。黒子に徹し当事者が輝く場をつくる。			二宮 佐和子	非営利特定法人 コミュニティア・ネットいすみ 副代表理事	行政保健師として培った知と技術と魂を地域全体のケア水準の向上に活かすべく一念発起して起業。自らのワザを惜しみなく全国発信・伝承しています!
8	2018.11.17 保健師活動(知識・ 技術・魂)の 伝承技	石川 節子	熊取町健康福祉部健康・いきいき高齢課熊取ふれあいセンター	町民の幸せを願い、みんなで創り出した数々の住民主体の地域活動。地域愛に根ざした協働力は直に学んできた後輩保健師によって引き継がれていく。	2	2017.5.20 地域の人々の健 康づくりを推進す る公衆衛生看護 技術	福永 淑江	大阪市港区役所保健福祉部 係長	ピン!ととき高知市から島本町、島本町から大阪市へ輸入したいいきいき百歳体操!。絶対大事の一念で、ぶれずに推進、下支え! 今も成果を上げてます。
		柳瀬 厚子	公益財団法人兵庫県生きがい創造協会 (前兵庫県理事)	地域の実態を掘り起こし、数々の公共政策を創出! 信念と覚悟をもって取り組む姿勢と人材育成システムの整備によって成長した保健師は数知れない。			新家 静	高槻市保健師 前奈良市健康増進課	感受性と使命感を育ててもらった新任期、大学院で目からウロコの理論活用、CHSのスキルで皆と協働し段階的に難病患者の支援体制を整えました!
1	2017.2.18 地域の強みを高 める公衆衛生看護 技術	川口 真由美	高石市保健福祉部地域包括ケア推進課 課長代理	住民主体のコミュニティの波及を目指し皆のやる気スイッチを次々にonにするスゴワザ。人材活用術にもソッコン!	1	2017.2.18 地域の強みを高 める公衆衛生看護 技術	山口 世志子	岸和田保健所 地域保健課 班長	在宅医療移行に必要な子どもと家族を支えるチーム医療連携の基盤を整えるスゴワザ。連携シートは他地域にも普及!